

2017年度 第1回 茨城県社会福祉士会 社会福祉士共通基盤研修実施要綱

1. 本研修の目的

社会福祉士はそれぞれの実践の場において、ソーシャルワーカーとしての役割と機能を果たすことが求められています。これらの役割と機能を果たしていくために、日本社会福祉士会では生涯にわたり研鑽を積み重ねていくべき共通の研修課題として、「権利擁護」「生活構造」「相談援助」「地域支援」「福祉経営」「実践研修」の6つの共通基盤を設定しています。

今回の研修は6領域のうちの「生活構造」と「権利擁護」の2領域について、講義や演習、シンポジウムなどを通して学びます。

本研修を通じ、ソーシャルワークにおける権利擁護の実際、また、利用者理解のために必要な生活構造の視点を身につけるとともに、専門職たるソーシャルワーカーとして自らの実践力を高めることをめざし、共に学びあうことを目的としています。

2. 期日

2017年 9月30日(土)、10月1日(日)

3. 場所

大子温泉「やみぞ」研修室

〒319-3552 茨城県久慈郡大子町矢田524-2 ☎0295(72)1511

4. 対象者

福祉現場で実践を行っている全ての社会福祉士

(非会員・他県の会員の受講も可能です)

5. 研修日程

別添、研修プログラムの通り

6. 受講料

会員：6,000円 非会員：9,000円

(1日のみの参加は、会員：4,000円、非会員：6,000円となります)

7. 申し込み方法

別途受講申込書を、下記まで郵送またはFAXにて送付ください。

こちらから、請求書をご希望の連絡方法にて通知いたします。

その後、お近くの金融機関から指定口座に参加費用を振り込んで下さい。

入金を確認されましたら、正式な受付といたします。振込手数料は各自ご負担下さい。

振り込みが確認でき次第、受講票をお送りします。当日は受講票をご持参ください。

8. 申し込み期限

2017年9月19日(火) 定員になり次第締切ります。

9. その他

①受講申し込み後、欠席または申し込み事項の変更があった場合はすみやかに下記までご連絡ください。

②昼食は持ち込みができませんので併設のレストランをご利用下さい。

10. お問い合わせおよび参加申し込み先

茨城県社会福祉士会事務局

〒310-0851 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館5階

Tel: 029-244-9030 Fax: 029-244-9052 E-mail: csw-iba@ibaraki.email.ne.jp

2017年度 第1回 茨城県社会福祉士会 社会福祉士共通基盤研修プログラム

9月30日(土) 1日目

時間	研修科目及び講師名
9:30~	受付
10:00~	開会
10:00~12:00	<p><生活構造>シンポジウム 「様々な生活場面で活動するソーシャルワーカー」 ～子ども家庭支援での実践から～</p> <p>◆パネリスト： 菊地美帆氏（所属／土浦児童相談所） 古森むつみ氏（所属／茨城県スクールソーシャルワーカー） 黒田卓氏（所属／キッズハウスえくぼ ひたちなか）</p> <p>◆コーディネーター 竹之内章代（茨城県社会福祉士会会長）</p>
12:00~13:30	昼食休憩
13:30~16:30	<p>講義 「日本社会福祉士会における高齢者虐待対応専門職チームのスタンダードモデルについて」 「三重県における高齢者虐待防止専門職チームの成り立ちと現在の活動について」 (三重県独自の取り組みとその結果、現在の活動など)</p> <p>◆講師：有限会社 With A Will 取締役 市川 ^{ともり} 知律 氏</p>
17:30~	懇親会

10月1日(日) 2日目

時間	研修科目及び講師名
9:00~9:30	受付
9:30~12:30	<p>演習 「施設従事者による虐待における検証作業と要因分析」 三重県では独自の活動として、従事者による虐待が発生した際に自治体の指導のもとに専門職チームのメンバーが法人からの委嘱を受け、要因分析や再発防止計画の策定、再発防止計画の進捗状況の管理などを行っています。 今回はその活動の最重要事項の一つである「要因分析の方法」や「再発防止のための取り組み」について事例を通じ学びたいと思います。</p> <p>◆講師：有限会社 With A Will 取締役 市川 ^{ともり} 知律 氏</p>
12:30	終了予定

本研修は、生涯研修制度においては「生涯研修制度独自の研修・実績（①社会福祉士が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）」となります。単位数は、すべてのプログラム（休憩時間を除く）を受講することで0.5単位（7.5時間）となります。

【 講師紹介 】

氏名 市川 知律 (いちかわ ともりの) 氏

生年月日 昭和 46 年 7 月 20 日

略歴 平成 5 年 4 月 身体障害者療護施設 心豊苑勤務
平成 14 年 1 月 心身障害者小規模作業所 トゥインクル所長
平成 14 年 4 月 With A Will 副代表
現在 有限会社 With A Will 取締役
同 市川社会福祉士事務所 社会福祉士

三重県知的障害者育成会 理事
東海医療福祉専門学校 非常勤講師
ユマニテク医療福祉大学校 非常勤講師
三重県障害者虐待防止対策専門家チーム 委員
三重県高齢者虐待防止チーム 委員
三重県自立支援協議会 委員
同 人材育成検討部会 委員 (虐待研修統括)
同 地域移行推進部会 委員 (運営委員)
同 地域協議会 スーパーバイザー
伊勢市施策推進協議会 副会長 (兼特別アドバイザー)
伊勢市自立支援協議会 会長
津市自立支援協議会 委員
三重県社会福祉士会権利擁護委員会ばあとなあみえ 委員
三重県社会福祉士会 虐待防止委員会 副委員長
四日市市地域後見サポート事業運営委員会 委員
津市成年後見支援サポートセンター運営委員会 副委員長 他

所属学会 成年後見法学会

著書、論文 必携障がい者 (児) ホームヘルプサービス 身体・知的編 (日
総研)、生活困窮者の支援方法と連携の仕方 (日総研) 他

●○●お知らせ●○●

共通基盤研修終了後の10月1日（日）午後には、同じ会場で「基礎研修Ⅰ～ようこそ先輩～」も開催いたします。

<所属組織とは異なる領域で働く先輩社会福祉士のソーシャルワーク実践を学ぶ>
という内容でお二人の方から実践報告をしていただきます。

基礎研修を受講されていない方でもご都合のよろしい方はどうぞご参加ください。
無料です。

13:30～15:30 に大子温泉「やみぞ」の研修室にて開催いたします。

① 地域分野

こもり社会福祉士事務所

小森 弘道 氏

② 障害分野

ケアプランセンターえくぼ

小瀬 雄介 氏

2017年度 第1回 茨城県社会福祉士会 社会福祉士共通基盤研修

受講申込書【参加希望：() 2日間 () 9/30のみ () 10/1のみ】

⇒茨城県社会福祉士会（事務局内）研修事業部までお送り下さい。

FAX(029-244-9052)もしくは郵送(〒310-0851 水戸市千波町 1918 茨城県総合福祉会館 5階)

⇒申込の流れ

受講申込書に必要事項を記入し、「茨城県社会福祉士会事務局へ送付」→「事務局から、希望送付先へ請求書を送付」→「受講料等を入金」→「受講票を事務局より送付」となります。

1. 申込者氏名（ふりがな）	(ふりがな) 氏 名
2. 勤務先種別（施設・機関等種類）	
3. 連絡先（○で囲んでください）	自宅 ・ 勤務先
4. 連絡先郵便番号・住所 （勤務先の場合、勤務先も明記してください）	〒
5. 連絡先電話番号	
6. 連絡先ファックス番号（ある場合）	
7. 請求書の送付手段（○で囲んで下さい）	ファックス・ 郵送 (ファックスまたは郵送をお選びください)
8. 請求書の送付先・請求者名 （連絡先と異なる場合のみご記入ください）	
9. 会員／非会員	会員 ・ 非会員
10. 会員番号（会員の場合）	No.
11. 都道府県名（会員の場合）	茨城県 ・ その他（ ）
12. 所属ブロック名（茨城県会員の場合）	県北 ・ 県央 ・ 県南 ・ 県西 ・ 鹿行
13. 社会福祉士登録番号（非会員の場合）	
14. 懇親会参加希望（○で囲んでください） *参加費は6000円（税込）になります。	有 ・ 無
15. 宿泊希望（○で囲んでください） *研修会場は、宿泊も可能です。先着順で宿泊の手配もできます。相部屋で6000円です。（和室で4名1室）となります。	有 ・ 無 (宿泊料は部屋の宿泊人数で変動します)
16. 名簿掲載の可否	可 ・ 不可
当研修では、ネットワークづくりに役立てるため「氏名」「ブロック名」「勤務先」を記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配布する予定です。名簿への記載を希望されない方は、「不可」に○をしてください。	
17. 受講にあたって配慮が必要な方は、配慮が必要な内容を具体的にご記入ください。	
18. 10月1日午後開催される基礎研修Ⅰへの参加希望	有 ・ 無